



JST だより #015

Bayon

バイオン高校 卒業第一期生の進路はいかに？

2022 年 12 月、バイオン高校/附属中学校では、初めての高校卒業生 72 名を送り出しました。バイオン中学校創設は 2013 年 10 月ですから、約 10 年の道のりでした(高校併設は 2019 年 11 月)。バイオン中学校ができるまでは、この地域で町の中学校へ通ってまで勉強を続ける子供の割合は全体の 1 割以下、高校進学にいたってはほぼ皆無だったことを考えると、飛躍的な進歩です。今回の JST だよりでは、カンボジア全国一斉高校卒業試験の結果について、また、卒業生のその後の進路を追ってみたいと思います。

全国一斉高校卒業試験(2022 年 12 月実施)の結果について

◆カンボジアの全国一斉卒業試験とは◆

カンボジアでは、高校最終学年の終了時に全国一斉高校卒業試験という重要な試験があり、試験の可否により高校卒業の可否が決定されます。

それだけでなく、その成績が大学進学や奨学金取得にも影響し、また、高校の評価にも繋がります。

2022 年度の卒業試験は 12 月 5 日、6 日の 2 日間にわたって実施されました。



バイオン高校卒業第一期生 卒業写真

高校卒業試験結果 (2022年12月)

		バイオン高校 (第一期卒業生)		カンボジアの 全高校	
ランク	可否	人数	%	人数	%
A	合格	1	1.3	1,049	0.8
B	合格	6	7.8	7,232	5.6
C	合格	19	24.7	19,053	14.9
D	合格	27	35.1	31,166	24.3
E	合格	19	24.7	32,450	25.3
F	不合格	5	6.5	37,184	29.0
受験生人数 (人)		77人		128,134	
合格率 (%)			93.5%		71%

バイオン高校の合格率、 全国平均を大きく上回る！

高校卒業試験の結果は、合計点数によって A から F までランク分けされ、A~E までが合格、F は不合格で留年となります。

左の表からもわかるように、カンボジアの全公立高校(一部私立高校も含む)の合格率は約 71%だったのに対し、

バイオン高校の合格率は 93.5%

と、ずば抜けて高い結果となりました。

さらに、全国で上位 0.8 %に属するランク A の合格者が出たこと、ランク B と C の合格者も多かったことは、バイオン高校の先生にとっても、とても嬉しい結果となりました。

សម័យប្រឡូងសញ្ញាបត្រមធ្យមសិក្សាទុតិយភូមិ ០៥ ធ្នូ ២០២២

バイオン高校 2022 年 12 月
高校卒業試験 成績優秀者



ランク A: 1 人

ランク B: 6 人



卒業生のその後① カンボジア王立大学進学者(3人)

高校卒業試験の結果が出た12月下旬、カンボジアの王立大学(日本でいう国公立大学で、ほとんどがプノンペンにあり、シェムリアップには一校もありません)にも4人進学できることになりました。

しかし、ここで思わぬハプニングが。この地域では初めての王立大学進学者が決定したのですが、どの生徒もこれまで自分の村から出たことがなく、両親でさえ、プノンペンに行ったことがないことから、不安が不安を呼び、土壇場で大学進学辞退を申し出てきたのです。

その後は、ルー校長をはじめ、バイヨン高校の先生方が全力で本人と保護者を説得し、全員なんとか大学進学の意味を固めることとなりましたが、願書提出のためにプノンペン行きのバスに乗るも車酔いで散々な目に合うなど、大学の授業がはじまり、生活が軌道に乗るまでの道のりは想像以上に厳しいものでした。

そんなてんやわんやな騒動も落ち着いた今年4月、大学授業開始から1か月ほどたった時点で、プノンペンの王立大学に進学した3人の卒業生に、大学生活について聞いてみました。

〈名前〉サエム・セイラー

〈出身村〉アンコールクラウ村

〈卒業試験の成績〉ランクA

〈大学名と学部〉王立法経済大学行政学部

〈現在の住居〉プノンペンのアパートに大学生の先輩と住んでいます。

〈取得奨学金〉4年間の学費免除。住居費支給。

〈アルバイト〉していない

〈卒業後の希望進路〉公務員または日本留学

〈大学や現在の生活に対する感想〉

大学では新しい友達がたくさんでき、これまで知らなかった社会の情報も沢山得られています。他大学の授業プログラムなどの情報も得られました。

私の大学は名古屋大学と提携していて、希望者は日本語を習うことができます。日本語学習を続け、関門を潜り抜ければ名古屋大学への留学の道が開ける可能性があるのです。私は日本語講座を受けて日本語も勉強したいと思っています。

〈現在困っていること〉毎日、大学まで6キロ以上、都会の道を自転車で通っているので、雨が降ると大変です。

〈名前〉サン・マカラ

〈出身村〉コックタナオ村

〈卒業試験の成績〉ランクC

〈大学名と学部〉王立プノンペン大学日本語学科

〈現在の住居〉プノンペンのアパートに、ハイ・ティンと住んでいます。

〈取得奨学金〉4年間の学費免除

〈家からの仕送り額〉平均35万リエル(約87ドル)

〈アルバイト〉アパートの大家さんのお手伝いをする代わりに、家賃を無料にしてもらっています。身体が弱いので、その他のアルバイトはしていません。

〈卒業後の希望進路〉日本企業で働く、または日本留学

〈大学や現在の生活に対する感想〉

大学には日本語の本や漫画が沢山あるなど、新しい経験や体験ができ、毎日が楽しいです。驚いたことは、大学の授業中、学生の私語が多いことです。バイヨン高校では皆、静かに授業を聞いていましたから。

〈現在困っていること〉プノンペンは物価が高く、特に、バイクがないので毎回トゥクトゥク移動で交通費がかかります。光熱費も高いです。

〈名前〉ハイ・ティン

〈出身村〉コックベイン村

〈卒業試験の成績〉ランクB

〈大学名と学部〉王立経営大学観光学科

〈現在の住居〉プノンペンのアパートに、サン・マカラと住んでいます。

〈取得奨学金〉4年間の学費免除

〈アルバイト〉アパートの大家さんの仕事を手伝う代わりに、家賃を無料にしてもらっています。

〈卒業後の希望進路〉通訳

〈大学や現在の生活に対する感想〉

プノンペンで自立して生活しています。友達がたくさんでき、プノンペンでは様々な人に会えるので、毎日がとても楽しいです。大学の授業も充実しています。

〈現在困っていること〉自分のバイクがないため、大学まで毎日トゥクトゥクで通学し、交通費がかかることです。



ティン

マカラ

セイラー

※残念なことに、2023年7月下旬、ティンが大学を退学し、村に戻ってきたという情報が入ってきました。実家からの生活費の仕送りが途絶えてしまい、プノンペンで生活できなくなったことが理由のようですが、本人自身、かなり落ち込んでいるため、ルー校長も詳しいことは聞けていないとのことでした。

卒業生のその後② PSE 職業訓練研究所 進学者(11人)

◆PSE (Pour un Sourire d'Enfant 「子供の笑顔のために」) 職業訓練研究所とは◆

PSE は 2005 年設立のフランスの NGO で、当初は、プノンペンゴミ山の生活する子供たちが社会の中で居場所を見つけ、尊厳を持って暮らせるように教育することを主な目的としていました。その頃の活動は、ゴミ山の子供たちに食事と医療を提供し、教育を受けさせるための支援が中心でしたが、現在は、カンボジア農村部の貧しい青少年に、質の高い専門教育を受けさせ、良い職業に就くチャンスを与える PSE 職業訓練研究所も運営しています。

PSE 職業訓練研究所には3つのスクール(ホテル&ツーリズムスクール、ビジネススクール、トレード&テクノロジースクール)があり、約 20 の職業訓練コースを提供しています。どのコースもカンボジアの労働市場のニーズに合わせてプログラムが設けられ、主にヨーロッパの主要企業のサポートを受けています。

PSE 職業訓練研究所の卒業生は、カンボジア国内外でビジネスを行う外資系企業への就職の道も開かれています。

2022 年、ルー校長は地域の区長の紹介で PSE を知り、当時バイオン高校3年生の中で特に貧しい家庭の生徒を数名推薦しました。結果、11名(男4名、女7名)が合格し、現在、プノンペンにある PSE の寮で生活し、授業や実習を受けています。

JST では今年 4 月、プノンペンの PSE 職業訓練研究所を訪ね、進学した 11 人に会い、インタビューを行いました。



男女共通

＜学校の規則＞全員、寮生活で、携帯電話が使えるのは、夜 9 時半以降。外出は土日のみで、時間は午前 11 時～午後 3 時まで。授業以外にも食事時間など毎日のスケジュールが決められていて、時間厳守。週に 1 日、英語だけで生活する日が設けられている。

＜奨学金＞学費・住居費・食費は無料で、住居は学校内の寮(9 人部屋～12 人部屋)。学校内に大食堂がある。

＜アルバイト＞していない(禁止されている)。アルバイトをしなくても生活し、勉学に集中できる環境が整えられている。

男性 4 名

＜出身村＞

コックベイン村 2 名

プラサート・チャット村 2 名

＜卒業試験の成績＞

ランク B; 1 名、ランク C; 1 名、ランク D; 2 名

＜卒業後の希望進路＞

エンジニア 2 人、車の修理技師 1 人、都市建設技師 1 人

＜大学や現在の生活に対する感想＞

家族のような共同生活で差別なく生活している。多くの友達を得られ、様々なスポーツができる。先生方はとても熱心で、日々、新たな学びを得られている。プノンペンの外資系ホテルの見学など、都市の職場見学もあり、毎日が学びの刺激に満ち溢れている。

＜現在困っていること＞

金欠。ホームシック。家族だけでなく牛や水牛も恋しい。プノンペンは道が複雑で交通が不便な上、いつも交通渋滞で、時々、故郷ののんびりした空気を懐かしく思う。

女性 7 名

＜出身村＞

コックベイン村 5 名

コクタチャン村 1 名

プラサート・チャット村 1 名

＜卒業試験の成績＞

ランク C; 3 名、ランク D; 3 名、ランク E; 1 名

＜卒業後の希望進路＞

フライト乗務員 1 人、調理人 1 人、都市建設技師 1 人、販売業経営 2 人、レストランマネージャー 1 人、ホテルフロントマネージャー 1 人

＜大学や現在の生活に対する感想＞

新たな学び、新たな友達。共同生活と共同作業が多く、知識が増えて毎日が楽しい。プノンペンを知ることができる。

＜現在困っていること＞

金欠、ホームシック、故郷で家族と暮らしていた頃のように楽に生活できるわけではない。学校外に出る機会がほとんどなく、プノンペンの道があまりわからない。

卒業生のその後③ シェムリアップ市内で進学、州外で進学、就職

◆シェムリアップ市内の私立大学、 職業訓練校へ進学した生徒◆

- ・CUS; フンセン_インダラビッチャ専門学校; 5~6 人
- ・ポードブルー観光学校で料理実習; 1 人
- ・ビルブライト大学(シェムリアップの私立大学); 2~3 人
- ・NPIA
- ・フンセン専門学校; 8 人(会計、都市建設技師、電気技師)

◆働いている生徒(ルー校長が把握している範囲で)◆

- ・市場で販売業; 2~3 人
- ・10 月にオープンするシェムリアップ新空港での就職が決まった生徒; 8 人

◆バンテアイミンチェイ州の王立大学に進学◆

- <名前>ドゥー・ティダー
- <出身村>アンコールクラウ村
- <卒業試験の成績>ランク B
- <大学と学部>バンテアイミンチェイ王立大学獣医学部
- <現在の住居>賃貸アパート(家賃 UD\$50/月)
- <取得奨学金>4年間の学費免除
- <家からの仕送り額>平均 30 万リエル(約 75 ドル)
- <アルバイト>薬のデータ入力業務(収入月 50 ドル)
- <卒業後の希望進路>村に戻って獣医になり、村人が飼っている家畜が病気になったときに役に立ちたい。また、私の両親は文字の読み書きができないが、毎日、家畜の世話をして家族を養ってくれたので、恩返しをしたい。



◆バイオン高校 ルー校長より「創立から現在までの 10 年を振り返って」◆

2013 年、創立直後のバイオン中学校赴任にあたり、周囲5村を調査したところ、3つの大きな問題が見つかりました。

1. 5つの村の保護者の知識水準が非常に低いこと(約 9 割が小学校卒業資格がなく、識字率は 1 割以下)。
2. この地域で中等教育を受けられない主な理由は、家族の経済的事情と学校まで遠いという要因があること。
3. 5つの村の小学校 6 年生を卒業した生徒の算数と字の読み書きの能力が非常に低いということ。

2013 年 10 月、地元の小学 6 年生を終えたばかりの生徒や、中等教育を中退して長期間経ていた生徒を含む計 135 名(うち女子 75 名)がバイオン中学校入学を許可されました。

開校以来現在にいたるまで、ほぼすべての教科で教師が足りない状況が続いていますが、アンコール遺跡にほど近いこの地域、特に 5 つの村を、都市部と同等の教育水準まで上げたいという考えから、私は全力で努力してきました。

JST の協力と支援のおかげで、学校は規律、環境、教育の質という点、さらに、それまで教育に関心がなかった親の意識変革という点で徐々に改善してきました。現在では、保護者は、学校行事にも積極的に参加・協力するようになりました。

今後 10 年の私の目標は、学校周辺地域に、高等教育(知識だけでなく、優れた道徳感を備えた人材の育成)を提供し、少なくとも生徒の 9 割が高校を卒業し、良い仕事に就いて家族を養い、その結果、村全体が豊かになっていくことです。

2023 年度 JST 直接雇用の教師紹介

2023 年度のバイオン高校/附属中学校の生徒数は全部で 1055 人、午前 10 クラス、午後 11 クラスで授業を行っています。しかし、教育局から派遣されている教員は 16 名のみで、これだけの人数ですと授業時間割が組めない状況のため、**支援者の皆様からの JST 会費や寄付金**で、今年度、**教員 4 名**と、**ビデオ授業機器操作担当 1 名**を直接雇用しております。



Math 数学



生物&地球科学



Math 数学



生物&地球科学
Biology and Earth Sciences



ビデオ授業機器操作